



Rotary International

SERVICE Above Self
超我の奉仕

2005～2006年度・国際ロータリーテーマ
カール・ヴィルヘルム・ステンハマー会長



THE ROTARY CLUB OF TOKYO NEW-SOUTH

東京新南ロータリークラブ

No.892/2005.12.16

例会日/毎週金曜日12:30

例会場/東京全日空ホテル Tel 03-3505-1111

事務局/〒107-0052東京都港区赤坂2-19-8
赤坂2丁目アネックス3F

Tel /03-3505-5976

Fax /03-3505-6004

E-mail/new-south@h9.dion.ne.jp

http://www.h3.dion.ne.jp/~newsouth

Weekly Report

東京新南ロータリークラブ週報「全員参加で実行しよう」

2005～2006年度・東京新南ロータリークラブテーマ/小杉修造会長

●本日の例会/2005年12月16日第913回例会

ブッフスタイル例会のため卓話はありません。

●先週報告/12月9日第912回例会

卓話

『「森と未来」美しい日本をつくりたい』

(財)C.W.ニコル・アフアの森財団理事長

C.W.ニコル氏

(紹介者 田村昭二君)



会長報告:①地区2008～2009年度ガバナー・ノミニー確定宣言

地区市川ガバナーより、地区指名委員会の指名した、東京立川こぶしRCの新藤信之君が、RI第2750地区の2008～2009年度地区ガバナー・ノミニーに確定したとの宣言がありました。

②先週の忘年家族会は、会員の皆様のご協力を頂きまして無事終わりました。ありがとうございました。また、ご出席頂きました永富ガバナー補佐、本日ご来会の鈴鹿グループ幹事からご丁寧なお礼状を頂きました。

名称変更実行委員会報告:(入沢委員長)

1. 国際ロータリー日本事務局へクラブ名の改称の申請書を提出
11月25日(金)事務局よりRI日本事務局へクラブ名の改称の申請書を郵送しました。日本事務局より遅くとも12月末までには赤坂というクラブ名称が承認されるとのご返事をいただきました。
2. ロゴマーク、文字デザインの決定とそれに伴う演台、封筒等の消耗品等の発注。
赤坂という名称それにふさわしい江戸紫の色を使ったロゴを竹本会員によって作成をしていただきました。バナーをはじめとする便箋、封筒、ネームカードの類まで一点一点につきロゴマークを入れ、和文、英文文字もすべてデザインをしていただきました。これらのロゴマークデザインは当クラブのイメージ向上、さらに会員の愛着と誇り、クラブの活性化発展につながるものと思っております。これらにつきましては12月1日の臨時理事会で承認をいただきました。

●年次総会

次年度(2006～2007年度)理事・役員決定

クラブ細則第5条第1節の規定により、年次総会(12月9日の例会)において次年度(2006～2007年度)理事・役員の選挙を行うことになっております。

次年度(2006～2007年度)理事・役員につきましては、1ヶ月前の例会において指名委員会より、会長ノミニー、副会長、幹事、会計及び4名の理事の指名を致しました。本日までそれ以外の推薦、立候補者がございませんので、この方々を当選者と致しました。

[役員]会長ノミニー(2007～2008年度会長)/小原 健

副会長/吉田 用親、幹事/石井 謙次、

会計/松永 秀和

[理事]四分一 勝、清水 實、庄司 泰典、竹本 孝三郎
(敬称略)



●次年度(2006～2007年度)SAA決定

クラブ細則第3条第3節により次年度理事・役員は、12月9日例会後次年度理事会(前年度決定しております荒木昭文会長エレクト、今回年次総会で決定した8名の次年度理事・役員と小杉修造会長)を開催して、次年度(2006～2007年度)SAAに岩上義明君を選出しました。

慶事披露:誕生日祝/松永秀和君(12月17日)

出席報告:会員53名/出席34名・欠席19名

(出席規定免除者5名)

来賓 鈴鹿規子グループ幹事(東京レインボー RC)
ゲスト1名(卓話者同伴者)



3. 名称改称記念式典

荒木プログラム委員長と相談をしながら進めておりますが、いま次の事項が確認をされております。

(1) 2月24日の夜間例会で行う。

(2) 会場はギャラクシー。

(3) 出演者は会員のジョンさんとピアニスト。



12月9日/13件38,000円/本年度累計619,500円
多額のご寄付を有難うございました。(敬称略)

グループ幹事・鈴鹿規子／先日引き続き本日もお世話になります。よろしく願い申し上げます。**田村昭二**／C.W.ニコルさんようこそいらっしゃいました。本日の卓話宜しく願います。**小杉修造**／家族会では皆さまにお世話になりました。**西澤民夫**／先日の忘年家族会では、大変お世話になりました。**小原 健**／12/1忘年家族会の成功を祝して、皆さまお世話になりました。**渡部一元**／今回の忘年家族会を支えた我がクラブの若い力、新しい力はロータリーの「勝ち組み」です。**村山公士**／忘年家族会では、親睦委員会ははじめ皆さまお疲れ様でした。**庄司泰典**／先日の忘年家族会の抽選で、加山さんのサイン入り卓上時計を頂きました。有難うございました。**尾関武男**／先週の忘年会では「加山雄三」の記念本いただきました。**尾上 寛**／友人が今週末ハワイホノルルマラソンに出場します。私も来年は一緒に走ろうと考えています。**岩上義明**／先週の忘年会、お疲れさまでした。例会の歌詞カード忘れてすみません。**松永秀和**／忘年家族会成功で良かったですね。お誕生日ありがとうございます。**コンシニ**／叔母(フランス在)急死のため、忘年家族会欠席し失礼いたしました。

RI会長指名委員会を再度開催

9月半ばに開催された2007-08年度国際ロータリー (RI) 会長指名委員会後、RIは「指名過程で不適当な行動があった」との公式な抗議を受け取りました。RI理事会は11月の会合でこの申し立てを検討した結果、指名手続きの公正さを守るため、12月5日に指名委員会をあらためて開くことを決定しました。前回のすべての候補者の候補資格は変更ありません。

理事会はまた、指名委員会の選考に対する対抗候補者の提出期日を2006年1月1日に延期しました。

『友』インターネット速報 2005年11月22日 No.211

RI会長ノミニーにウィルキンソン氏

12月5日、国際ロータリー (RI) 本部で再度開催された国際ロータリー (RI) 会長指名委員会において、カナダ・オンタリオ州トレントンロータリークラブ会員のウィルフリッドJ.ウィルキンソン (Wilfrid J. Wilkinson) 氏が2007-08年度RI会長ノミニーに選出されました。対抗候補者が出ない限り、2006年1月1日をもって、正式に会長ノミニーとして 指名されます。

ウィルキンソン氏は、会計業務のウィルキンソン社創立者。2001年の引退後、カナダのクインテバレーエスクールのエグゼクティブディレクター、全米法廷会計士協会(The National Association of Forensic Accountants)のカナダ人コーディネーターを務めています。

1962年にロータリークラブに入会し、現在、カナダポリオ・プラス担当顧問で、ポリオ・プラス・パートナー・グループ委員長。元RI副会長(1993-94年度)、元RI理事(1992-94年度)。最近では2005年シカゴ国際大会実行委員長を務めました。

詳細は後日『ロータリーの友』のホームページに掲載します。

『友』インターネット速報 2005年12月6日 No.213

次週 12月23日(天皇誕生日)、次々週 12月30日(年末)、
新年2006年1月6日(年始)は休会です。

●次回予告/2006年1月13日第914回例会

「新年のご挨拶」

会長 小杉修造君

「新春落語」

落語家 柳家花緑師匠

(紹介者 小杉会長)

会員の皆様、ご家族の皆様お揃いでよいお年をお迎え下さい。

2005年12月定例理事会議事録

日 時 2005年12月9日(金)例会後13:50~15:20

場 所 東京全日空ホテル 1F かすみ

出席者 小杉、土屋、荒木、早川、村山、田村(昭)、西澤(民)、入沢、
吉岡、小原、福島 (敬称略・順不同)

決議事項

1. 第4回クラブ協議会(1/27)の件を次の通り承認。

①テーマ「各委員会上半期活動報告と下半期活動計画並びに、次年度クラブリーダーシッププランの委員会構成について」

②各委員会委員長には「上半期活動報告と下半期活動計画書」を2006年1月13日までに事務局へ提出して頂く。

2. プログラム委員会下期卓話予定を承認。

3. 千代田グループIMの ホストクラブ東京南RCからの提案を承認。

①日 時/ 2006年2月2日(木) 14:30~18:00

②会 場/ 交詢社

③IMテーマ「ロータリー 2世紀を迎えて、足元を固め、新しい一歩を」

④分科会テーマ

第一分科会「クラブリーダーシッププラン・・・

組織の簡素化と奉仕の効率を目指して」

第二分科会「都市型クラブの奉仕活動のありかた」

第三分科会「会員増強とクラブ財政の健全化」(仮称)

⑤分科会担当クラブ

第一分科会/ 東京新南ロータリークラブ

第二分科会/ 東京南ロータリークラブ

第三分科会/ 東京芝ロータリークラブ

⑥当クラブは第一分科会担当を次の通り選出。

議長/ 土屋東一 副会長、リポーター兼書記/ 松永秀和 会員
スピーカー/ 荒木昭文 次期会長

⑦当クラブ参加人数/ 12 名

⑧参加費用/ 12万円 クラブ負担とする。

4. 「日本の子ども60年」写真展の入場券を30枚(1枚700円)購入を承認。その費用は社会奉仕委員会費より支出する。

5. (財)C.W.ニコル・アフターの森財団の賛助会員になり2口(1口5万円) 100,000円寄付することを承認。

報告事項

1. 名称変更実行委員会報告

①RI日本事務局へクラブ名の改称申請書提出と備品発注状況の報告

②クラブ名改称記念式典(2/24)に関する件

(1)チャリティバザーを開催する。(社会奉仕委員会)

(2)ご招待者/ 元会長、南会長・幹事、麻布会長・幹事

地区ガバナー、地区幹事、千代田グループガバナー補佐、グループ幹事、研修リーダー

(3)担当委員会/ 名称変更委員会・プログラム委員会・SAA・親睦委員会・社会奉仕委員会

2. 会長エレクト報告

①次年度(2006~2007年度) SAAに岩上義明君を選出。

②リーダーシッププランに基づく委員会構成の件

3. 幹事報告

①伊藤文武君はSAA、鈴木康一君は親睦委員会に所属。

②入院中の谷村義雄会員、石坂二期会員へのお見舞いの件

③長期例会ご欠席の二宮利泰会員との連絡をとる件

④田村廣治会員へ忘年家族会音響装置手配に対してのお礼の件

4. 会計報告/ ①忘年家族会会費収入と経費見通しの件

②2005年11月末報告